

東法連ニュース

2026年
(令和8年)

1月号
第458号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL: <https://www.tohoren.or.jp> Mail: info@tohoren.or.jp

年頭寸言

変化と前進の年

昨年、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催された大阪・関西万博は、予想を大きく上回る来場者で賑わい、数多の最先端技術や新たなアイデアを世界に発信しました。これからは、AIや通信技術の進化、ロボット市場の成長などテクノロジの結びつきが強まることで、より創造的な活動や人間同士の温かい交流に時間を費やせるようになるため、コミュニケーション能力・リーダーシップなどの重要性が高まると言われています。

経済については、国際的な価格高騰に円安も加わって押し上げられた輸入物価が生活や産業に大きな影響を与え、金融市場は金利のある世界に回帰し、さらにはトランプ関税への懸念もあつて行方は不透明なものになりました。そのような中、新たな連立政権が発足しましたが、新政権には財政健全化と経済成長戦略の両立を図りながら、物価高対策をはじめ山積する諸課題を解決に導くことを期待します。

地域経済と雇用の担い手である中小企業の経営環境は、原材料価格や人件費の上昇、人手不足などで厳しさを増しています。法人会は引き続き、中小企業の活性化に資する税制提言を行うとともに、税に関する研修会、次世代向けの租税教育、健康経営への取り組み支援などを実施していきます。1社でも多くの仲間が集い、存在感のある法人会であり続けるため、会員増強に一層力を入れていくこととしておりますので、皆さまのお力添えをお願いいたします。

本年の干支は「情熱」や「行動力」を象徴する丙午です。会員企業の皆さまにとって勢いとエネルギーに満ちた一年となりますよう、ますますのご発展とご健勝を祈念して、新年の挨拶いたします。

一般社団法人 東京法人会連合会

会長 斎藤 保



斎藤会長

年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして輝かしき一年となりますよう祈念申し上げます。

本年も、法人会活動に対して一層のご協力をお願い申し上げますとともに、会員企業の皆様のご隆盛を心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

「会員増強策・退会防止策に 関する表彰」受賞会を決定

組織委員会



令和7年度
第2回組織委
員会（竹ノ上
あいつさる
蔵造委員長・
芝法人会会長）

長あてに配布し、取り組みの参考

にしていただく予定である。

東法連会員数は減少傾向が続く

が12月8日、全法連会館で開催され、「会員増強策・退会防止策に関する表彰」の審査を行うとともに、本年度の会員勧奨状況について審議が行われた。

アイデア部門の最優秀賞

麻布法人会

マイインドアップ部門の最優秀賞

江戸川北法人会

表彰は今回が4回目。12単体会から応募があり、審査の結果、アイデア部門では最優秀賞に麻布、優秀賞に板橋と豊島、マイインドアップ部門では最優秀賞に江戸川北、優秀賞に武蔵府中の各法人会が選出された。

表彰式は3月11日に開催する組織委員会連絡協議会において行い、最優秀賞受賞会による表彰対象

事例の披露を行う。また、応募会の施策をまとめた冊子を各会の組織委員

「令和7年度税制講演会」のご案内

東法連では、「税制講演会」を下記のとおり開催します。是非ご参加ください。

日時 令和8年3月5日（水）午後3時～4時30分

場所 京王プラザホテル 南館4階「錦」

新宿区西新宿2-2-1

JR・京王線・小田急線・地下鉄「新宿駅」西口より徒歩5分

都営大江戸線「都庁前駅」より徒歩1分

テーマ 「対話と傾聴」がもたらす経営の変革力

講師 元中小企業庁長官 角野 然生（かどの・なりお）氏

定員 100名（定員になり次第締め切ります）

参加費 無料

参加のお申込みは東京法人会連合会事務局（TEL03-3357-0771）まで

令和7年度第1回 局調査部所管法人セミナーを開催

― 29単体会が共催 ―

東法連は12月4日、ベルサール飯田橋駅前で令和7年度第1回局調査部所管法人セミナーを開催した。第1・第2ブロックの一部と第5・第6ブロックの計29単体会が共催し、対象法人は各単体会管轄地域内に所在する東京国税局調査部所管法人（原則として資本金額が1億円以上の法人）。当日は155名が参加した。

「電子帳簿保存制度の留意点」
○国際調査管理課 杉山孝国際税務専門官「国際課税に関する実務上の留意点」
なお、麻布法人会、第3・第4ブロックについては同内容のセミナーを2月18日に開催予定である。



講演する
比田勝隆博部長

第一部では、東京国税局調査第一部長比田勝隆博氏が「大規模法人

に係る調査部の取組及び国際協調と潮流」と題し、税務行政の現状と課題、国際課税の最新動向について解説された。第二部では、以下のテーマについて、各担当官より解説が行われ、大規模法人に対する最新の税務行政の動向を共有する有意義な機会となった。

○調査審理課 田村世樹主査「令



熱心に解説を聴く受講者



和7年度税制改正について」

○調査開発課 西村大輔情報技術専門官

第39回法人会全国青年の集い 「山梨大会」

第39回法人会全国青年の集い・山梨大会が、11月20日から21日にかけて山梨県のアイメッセ山梨などで開催され、全国から約1千9百名の青年部会員(東京からは258名)が参加した。



あいさつする
齋藤保会長
式典では、齋藤保全法連会長(東法連会長)らによる



あいさつする
高橋俊一国税庁課税部長
主催者あいさつ、高橋俊一国税庁課税部長、樋口雄一



あいさつする
樋口雄一市長
来賓あいさつに続いて、租税教育活動プレゼンテーション

ヨン、健康経営大賞の結果発表、青年部会員増強表彰、大会宣言の朗読などが行われた。

板橋法人会が租税教育活動プレゼンテーションで優秀賞

東法連青連協が青年部会員増強新規加入基準で第1位



租税教育活動プレゼンテーションで優秀賞を受賞した板橋法人会

租税教

育活動プレゼンテーションでは、板橋法人会が優秀賞を受賞した。また青年部会

員増強表彰では、東法連青連協が県連新規加入基準で第1位(485名)となった。



講演する
佐久間悟氏
に先立ち、(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ代表

取締役社長佐久間悟氏が、「プロヴィンチア(地方クラブ)の挑戦(フットボールクラブの枠を超えた存在と役割)」と題し、記念講演を行った。

来年の全国青年の集いは、11月19日と20日に、島根県松江市のくびきメッセなどで開催される。

東京国税局課税第二部幹部との連絡協議会を開催

東法連は12月10日、全法連会館において、東京国税局課税第二部幹部との連絡協議会を開催した。

当日は、東京国税局より島田晋作課税第二部長、谷敏之課税第二部長、宮本竜平法人課税課長、石川綾法人課税課長補佐をはじめ、法人課税課の職員が出席し、東法連からは、副会長10名及び榎原耕太郎専務理事が出席した。

協議会では、各副会長から担当事業の進捗状況について報告が行われたほか、各法人会の状況など様々な意見が寄せられた。

これに対し国税局からは、法人会による税務行政へのこれまでの協力に対する謝意が示されると



国税局側出席者



法人会側出席者

東京国税局からのお知らせ

令和7年分確定申告期における税務署の閉庁日対応の実施について

東京国税局では、令和7年分確定申告期において、次のとおり各合同会場にて閉庁日対応を実施します。

合同会場(対象署:麹町・神田・日本橋・京橋・芝・麻布・品川・小石川・本郷・東京上野・浅草・本所・向島・江東西・江東東・荏原・大森・雪谷・蒲田・王子・江戸川北・江戸川南)

合同会場(対象署:四谷・新宿・目黒・世田谷・北沢・玉川・渋谷・中野・杉並・荏原・豊島・板橋・練馬東・練馬西)

合同会場(対象署:荒川・足立・西新井・葛飾)

合同会場(対象署:立川・武蔵府中・日野)

合同会場(対象署:八王子・町田)

合同会場(対象署:武蔵野・東村山)

閉庁日対応を実施する日 令和8年3月1日(日) ※確定申告電話相談センターについては、閉庁日対応を行わない。

対応業務 確定申告書の取受、申告相談、確定申告書用紙の配付及び納付相談 ※電話相談については、対応を行わない。

※ 合同会場では、()内の税務署管内の納税者の申告書の取受を行います。

※ 閉庁日対応を行う合同会場の所在地等、詳しくは、お近くの税務署にお問い合わせください。

※ 確定申告期における閉庁日対応は、令和7年分確定申告期をもって終了し、令和8年分以降の確定申告期においては実施しない予定です。

(確定申告電話相談センターにおいては、令和8年分以降、閉庁日対応を実施する予定)

にも、キャッシュレス納付や税務行政のデジタル化推進への引き続きの協力依頼があった。また、今後の取組みについて、他団体との連携も視野に入れた活動の広がりに期待する旨の発言があった。

単位会 ニュース

「税を考える週間」
協賛講演会を共催

上野法人会・浅草法人会

講演する
杉本昌隆氏
(佐藤一也会
長)と浅草法
人会(高岡修
一会長)は11

月27日、税を考える週間協賛講演会を東天紅上野本店で共同開

単位会 ニュース

酒税法と日本酒の魅力を
伝えるセミナーを開催

本郷法人会

ユネスコ登録記念の法被を
披露する山根和彦指導官

本郷法人会(仲田和人会長)では、11月20日に「酒税法と日本酒セミナー」をホテル機

山館で開催した。冒頭、仲田会長から、毎年ボージョレ・ヌーヴォー解禁時期に開催している「酒税法とワインセミナー」を、今年は

催した。

講師には、藤井聡太竜王・名人の師匠として知られる将棋棋士の杉本昌隆氏を招き、同氏の連載コラム・単行本と同名の「師匠はつらいよ」をテーマに講演した。将棋棋士の多様な収入の紹介や、若い世代の特徴、弟子育成、AIと将棋の関係、藤井竜王・名人の才能など、ユーモアを交えて語り、会場を沸かせていた。

「伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産登録を記念したテーマにしたと挨拶があった。

これを受けて、神田税務署山根

和彦酒類指導官から「酒税法と日本酒」、福井

講演する
田邊啓朗氏
(有)田邊啓朗代
表取締役から

「伝統的酒造り」と題した講演が行われた。

講演後には試飲会も開催され、参加者は田辺酒造の銘酒「越前岬」や、同日解禁のボージョレ・ヌーヴォーを楽しんでいた。

単位会 ニュース

サイバーセキュリティ
セミナー開催

町田法人会青年部会

11月7日、町田法人会青年部会の定例会で、AIG損害保険(株)主催のサイバーセキュリティセミナーが開催され、約50名が参加した。講師に(株)クロスポイントソリューション(本社・東京都中央区)の斎数真人氏を迎え、近年のサイバー攻撃の動向や被害の影響、攻撃者の視点を踏まえた対策や多層防御の重要性について、疑似体験を交えながら解説した。

終了後の参加者アンケートでは「実務に役立つ内容だった」「サイバー攻撃対策に関する診断サービスを受けたい」等の声が多く寄せられ、大手企業への攻撃が相次いでいることもあり、関心の高さがうかがえた。また北沢法人会青年部会からも参加があり、交流が深まる活気のある定例会となった。

今後、各法人会で同セミナー開催を検討される場合は、AIG損保(株)の担当者への問い合わせを呼びかけている。

確定申告期

都営地下鉄線車内広告を実施

東法連では、1月30日(金)から2月26日(木)まで、都営地下鉄浅草線、三田線、新宿線において車内広告を実施する。今年度は確定申告期限を明記し、法人会とe-Taxによる確定申告をPRする。

